平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場会社名　TOA株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　6809　URL　http://www.toa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷　憲次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中　利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,170	14.3	1,314	245.2	1,289	317.8	791	—
23年3月期第2四半期	14,146	5.6	380	—	308	—	△193	—

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　1,019百万円　(—%)　23年3月期第2四半期　△674百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	23.36	—
23年3月期第2四半期	△5.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	36,429	29,020	77.0
23年3月期	36,313	28,347	75.6

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　28,043百万円　23年3月期　27,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00			
24年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,100	5.2	2,900	10.9	2,800	10.1	1,600	74.7	47.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	35,536,635 株	23年3月期	35,536,635 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,666,254 株	23年3月期	1,666,134 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	33,870,417 株	23年3月期2Q	33,876,291 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
・当社は、平成23年11月17日(木)に機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
2.　サマリー情報(その他)に関する情報 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3.　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
(4) 継続企業の前提に関する注記 …… 8
(5) セグメント情報等 …… 8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、東日本大震災の復興に向けた回復がみられるものの、急激な円高の進行による企業収益の悪化もみられ、依然として不透明な状況が続いております。海外では、中国をはじめとしたアジアを中心に景気拡大が継続しておりますが、米国における高い失業率や欧州の財政危機問題もあり予断を許さない状況にあります。

このような環境の下、国内におきましては、自治体への防災告知システムや大型商業施設の放送設備の納入に加え、監視カメラ等のセキュリティ商品の販売が順調に推移しました。

海外におきましては、アメリカ地域では、特定市場に絞り込んだ営業活動を行いましたが売上は伸び悩みました。ヨーロッパ地域では財政再建による混迷が依然懸念されるものの、販売拠点の営業力強化に注力し、販売は堅調に推移しました。アジア・パシフィック地域では前連結会計年度に設立したインドネシア販売会社及びタイ販売会社が順調に推移しました。中国・東アジア地域では、中大型物件の仕様化によるシステム提案を進め、販売を伸ばしました。

これらの結果、売上高は16,170百万円（前年同期比＋2,023百万円、14.3％増）となりました。

利益については売上の伸張や、販売費及び一般管理費の抑制効果により営業利益は1,314百万円(前年同期比＋933百万円、245.2％増)、経常利益は1,289百万円(前年同期比＋981百万円、317.8％増)、四半期純利益は791百万円(前年同期比＋984百万円)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　連結財政状態の変動状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して115百万円増加しました。増加の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進んだことによる減少875百万円はありましたが、たな卸資産が1,325百万円増加したことなどにより増加しました。負債及び純資産の部では、配当金の支払338百万円はありましたが、四半期純利益を791百万円計上したことなどにより増加しました。

②　連結キャッシュ・フローの変動状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期首に比べて43百万円増加し12,091百万円となりました。

営業活動による資金の増加は310百万円となりました。たな卸資産の増加による資金の減少1,265百万円や、法人税等の支払による資金の減少318百万円などがありましたが、税金等調整前四半期純利益が1,289百万円あったことや、売上債権の回収が進んだことによる資金の増加916百万円があったことなどにより資金が増加しました。

投資活動による資金の減少は47百万円となりました。生産子会社等の設備取得による資金の減少168百万円などがあったことによるものです。

財務活動による資金の減少は343百万円となりました。主に配当金の支払338百万円があったことなどによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年５月９日に「平成23年３月期　決算短信」にて発表しました平成24年３月期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、平成23年10月28日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,459	12,314
受取手形及び売掛金	6,929	6,053
有価証券	900	900
商品及び製品	3,622	4,555
仕掛品	462	589
原材料及び貯蔵品	1,592	1,859
その他	1,075	1,029
貸倒引当金	△112	△62
流動資産合計	26,931	27,238
固定資産		
有形固定資産	5,991	5,948
無形固定資産	849	788
投資その他の資産	2,541	2,454
固定資産合計	9,382	9,190
資産合計	36,313	36,429
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,113	2,968
短期借入金	255	280
未払法人税等	273	184
引当金	607	505
その他	1,261	1,012
流動負債合計	5,511	4,951
固定負債		
長期借入金	68	66
退職給付引当金	1,789	1,783
その他	595	607
固定負債合計	2,454	2,457
負債合計	7,965	7,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	17,752	18,204
自己株式	△966	△966
株主資本合計	28,931	29,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	450	403
為替換算調整勘定	△1,912	△1,743
その他の包括利益累計額合計	△1,462	△1,340
少数株主持分	878	976
純資産合計	28,347	29,020
負債純資産合計	36,313	36,429

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	14,146	16,170
売上原価	7,484	8,496
売上総利益	6,662	7,674
販売費及び一般管理費	6,281	6,360
営業利益	380	1,314
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	22	23
受取保険金及び配当金	25	26
その他	51	31
営業外収益合計	110	95
営業外費用		
支払利息	6	6
為替差損	166	107
その他	10	5
営業外費用合計	182	119
経常利益	308	1,289
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	－
関係会社株式売却損	28	－
製品保証引当金繰入額	384	－
特別損失合計	428	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△119	1,289
法人税等	53	404
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△172	884
少数株主利益	20	93
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△193	791

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△172	884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	△46
為替換算調整勘定	△459	181
その他の包括利益合計	△501	134
四半期包括利益	△674	1,019
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△651	912
少数株主に係る四半期包括利益	△23	106

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△119	1,289
減価償却費	354	324
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△34	△9
受取利息及び受取配当金	△34	△37
為替差損益（△は益）	122	16
支払利息	6	6
関係会社株式売却損益（△は益）	28	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15	－
製品保証引当金の増減額（△は減少）	154	△158
売上債権の増減額（△は増加）	1,442	916
たな卸資産の増減額（△は増加）	△662	△1,265
仕入債務の増減額（△は減少）	△330	△156
未払金の増減額（△は減少）	△113	△196
その他	△110	△135
小計	718	595
利息及び配当金の受取額	34	37
利息の支払額	△3	△4
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	28	△318
営業活動によるキャッシュ・フロー	776	310
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△252	△66
定期預金の払戻による収入	96	232
関係会社株式の売却による収入	145	－
有形固定資産の取得による支出	△186	△168
有形固定資産の売却による収入	4	3
無形固定資産の取得による支出	△35	△39
貸付金の回収による収入	3	2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△260	－
その他	－	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△484	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	131	20
自己株式の取得による支出	△0	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11	△16
配当金の支払額	△338	△338
少数株主への配当金の支払額	△6	△9
少数株主からの払込みによる収入	43	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181	△343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△268	124
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△157	43
現金及び現金同等物の期首残高	11,719	12,047
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	45	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,606	12,091

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	9,277	1,032	1,853	1,185	799	14,146	―	14,146
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,438	1	18	1,161	1,229	4,849	△4,849	―
計	11,715	1,033	1,871	2,346	2,029	18,996	△4,849	14,146
セグメント利益又は損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	1,421	△34	141	50	73	1,653	△1,272	380

（注）　セグメント利益の調整額△1,272百万円には、セグメント間取引消去55百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,328百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,632	995	1,908	1,570	1,062	16,170	―	16,170
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,535	10	2	1,299	1,258	5,105	△5,105	―
計	13,168	1,005	1,910	2,870	2,321	21,276	△5,105	16,170
セグメント利益（営業利益）	2,097	9	222	201	145	2,677	△1,363	1,314

（注）　セグメント利益の調整額△1,363百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。